

株式会社あらた

2026年3月期 第1四半期
決算説明



■2026年3月期 第1四半期 ハイライト

2026年3月期 第1四半期

売上高は11期連続で過去最高・利益面は前年割れ

- 4-5月が昨年を下回る気温であったため、
1Qにおいて夏物商材(殺虫剤・衣料用洗剤等)の売上遅延
- 売上総利益率低下 / 販管費増加を吸収できず販管費率増加



期末目標達成に向けて

- ・ 6月以降夏物商材の売れ行きは回復傾向
- ・ 好調な専売・優先流通品のさらなる拡大
- ・ 物流効率化に向けた取組を推進
 - 2Q以降は売上・利益ともに改善見込み
- ・ 下期はインスタシェア拡大による売上拡大・IT中計の効果獲得
 - 期末目標達成を目指す



■2026年3月期 第1四半期 連結損益計算書

(百万円)	2025年3月期1Q	2026年3月期1Q	前年同期比		期末目標	進捗率
	実績	実績	差額	率(%)		率(%)
売上高	245,604	251,192	5,587	102.3	1,000,000	25.1
売上総利益	24,726	24,909	182	100.7	—	—
販売管理費	20,016	20,843	827	104.1	—	—
営業利益	4,710	4,065	▲644	86.3	17,280	23.5
経常利益	5,057	4,152	▲904	82.1	18,000	23.1
親会社株主に 帰属する 四半期純利益	3,438	2,792	▲645	81.2	11,700	23.9



■2026年3月期 第1四半期 要因

売上高 11期連続 最高更新

売上高：251,192百万円 前年同期比：+5,587百万円 102.3%

2026年3月期 第1四半期 売上高 前年同期比 **102.3%**

- ・ 従来からの注力カテゴリー(H&B・ペット)の奏功
- ・ 専売・優先流通品の売上拡大
- ・ 商品単価向上
→大容量品や高付加価値商品の売上増
- ・ スキンケア商品を中心とした化粧品の売上増
- ・ インバウンド需要による売上拡大
- ・ 4-5月が昨年を下回る気温であったことによる夏物商材の売上遅延

中計2026戦略は順調に進んだものの
気候要因により売上伸長率が鈍化



■2026年3月期 第1四半期 要因

経常利益：4,152百万円 前年同期比：▲904百万円 82.1%

売上総利益：24,909百万円 前年同期比：+182百万円 100.7%

売上総利益率：9.92% 前年同期比 ▲0.15ポイント

+要因…基礎化粧品等の専売品好調 / 商品単価の向上

-要因…粗利率の高い夏物商材の売上遅延

物流センターフィー発生企業の取引増加

販管費：20,843百万円 前年同期比：+827百万円 104.1%

販管費率：8.30% 前年同期比 +0.15ポイント

・2024年問題の影響による運賃上昇

・販売数量の増加により物流費増加

・人的資本投資による人件費の増加

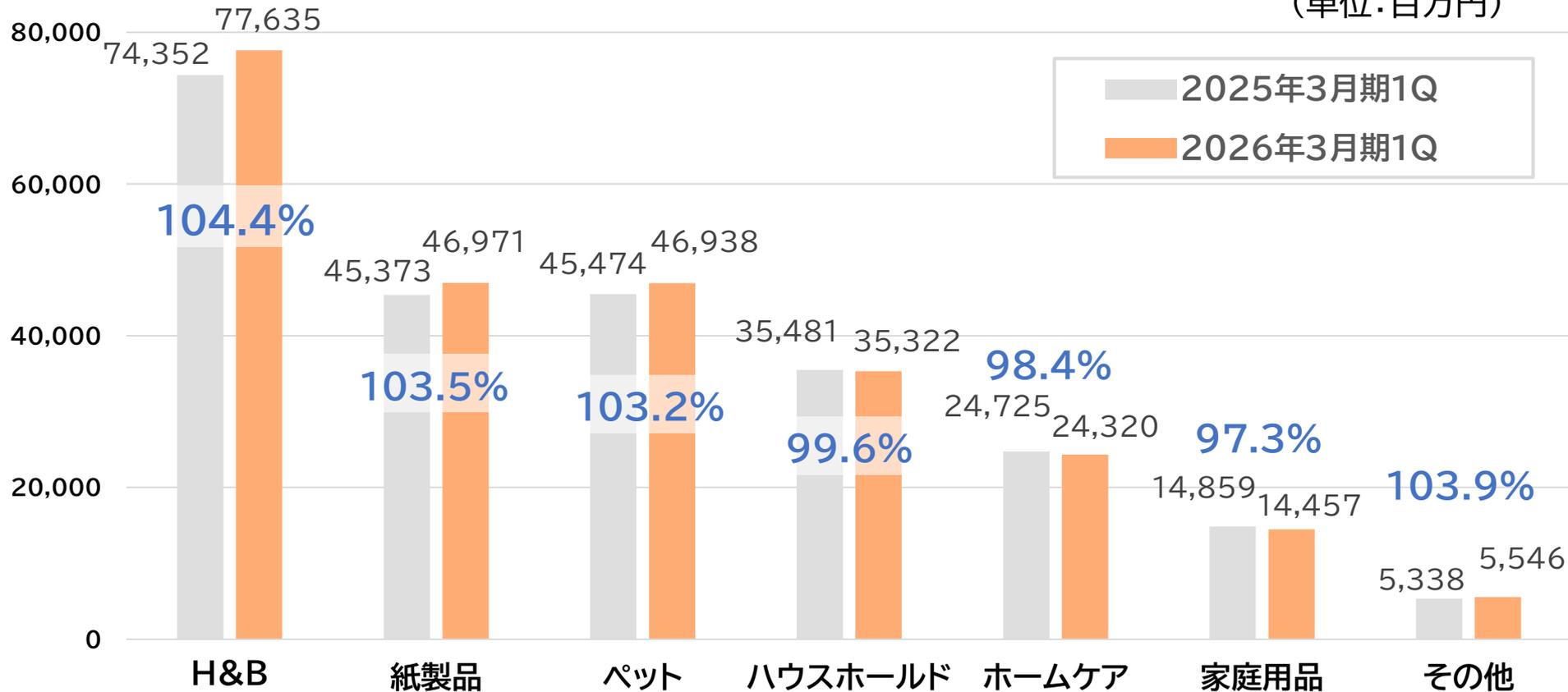
- 正社員およびパート社員の待遇改善

➤ 夏物商材の売上遅延が販管費率の増加に影響



■カテゴリー別売上高（前年比較）

（単位：百万円）

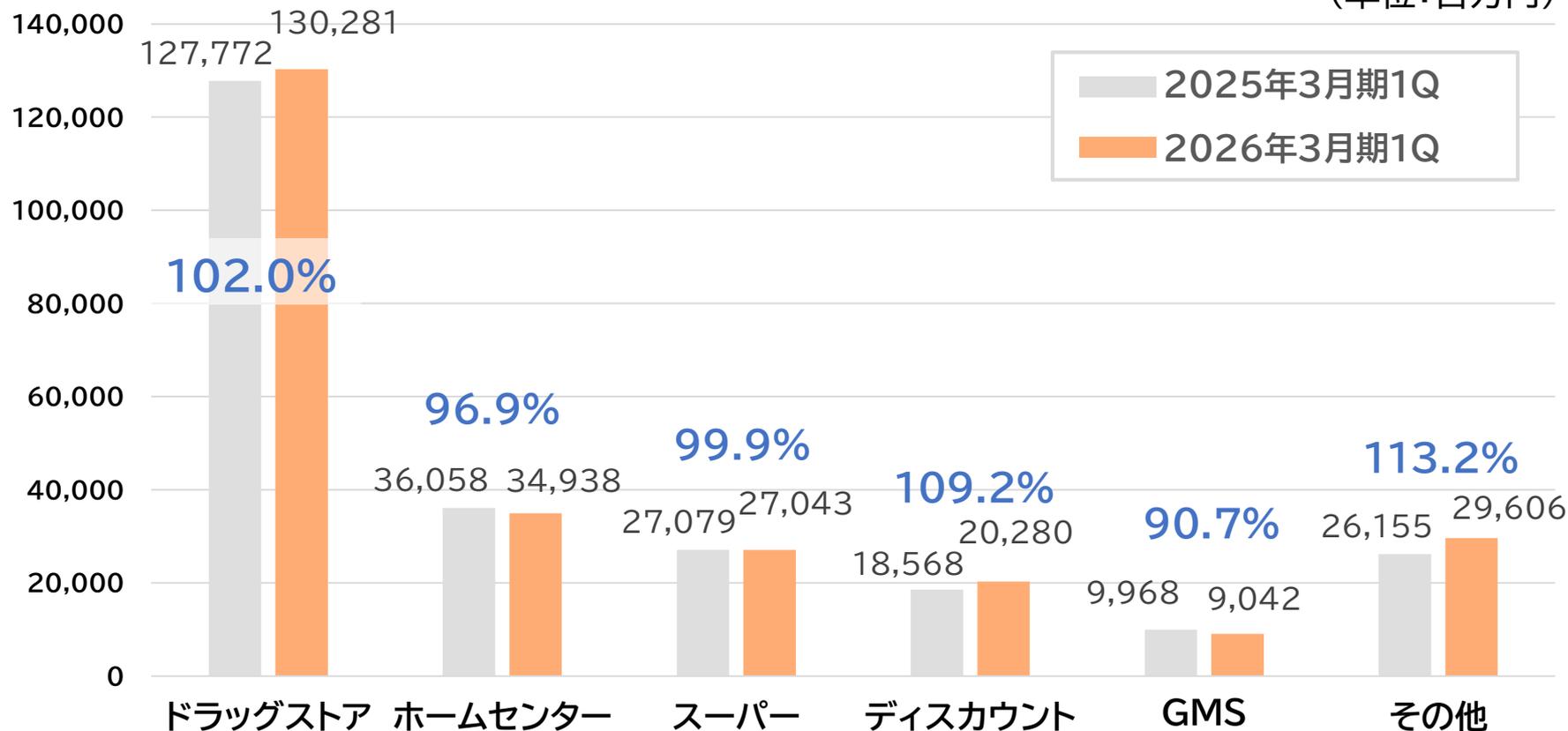


- ・ H&B：スキンケア商品を中心とした化粧品の売上増
- ・ ホームケア：4-5月が昨年を下回る気温であったことによる夏物商材の売上遅延



■業態別売上高（前年比較）

（単位：百万円）



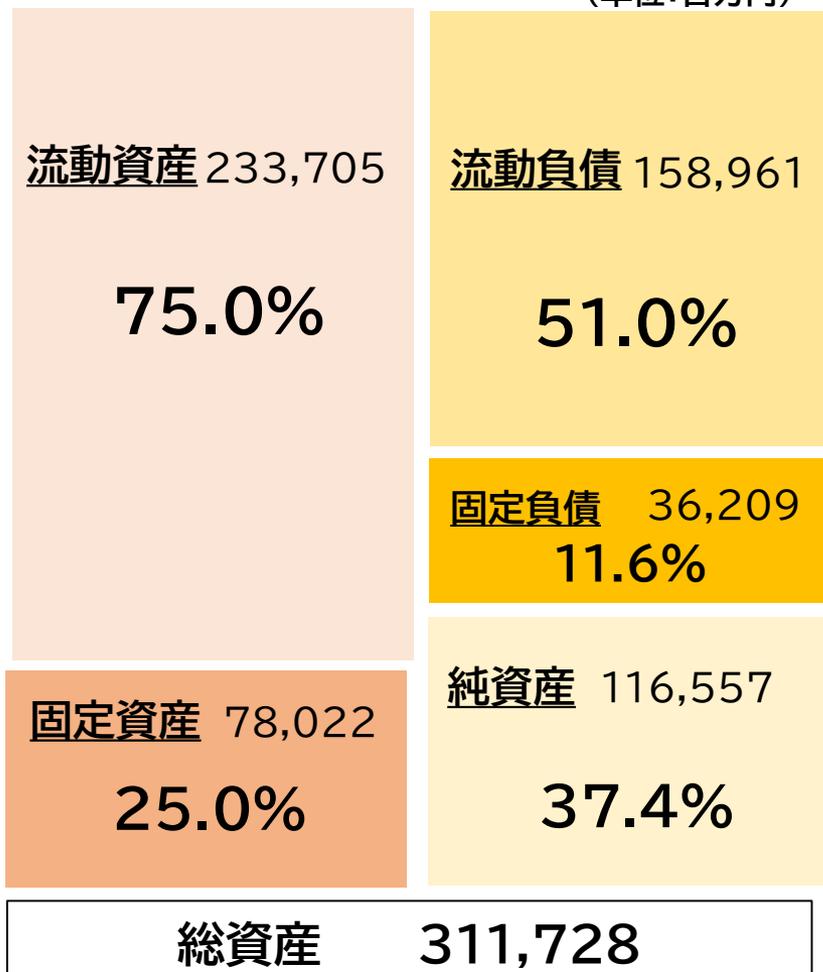
- ・ インバウンド需要：ドラッグストア、ディスカウントストア
- ・ 新規取引：その他(コンビニ)



■連結貸借対照表

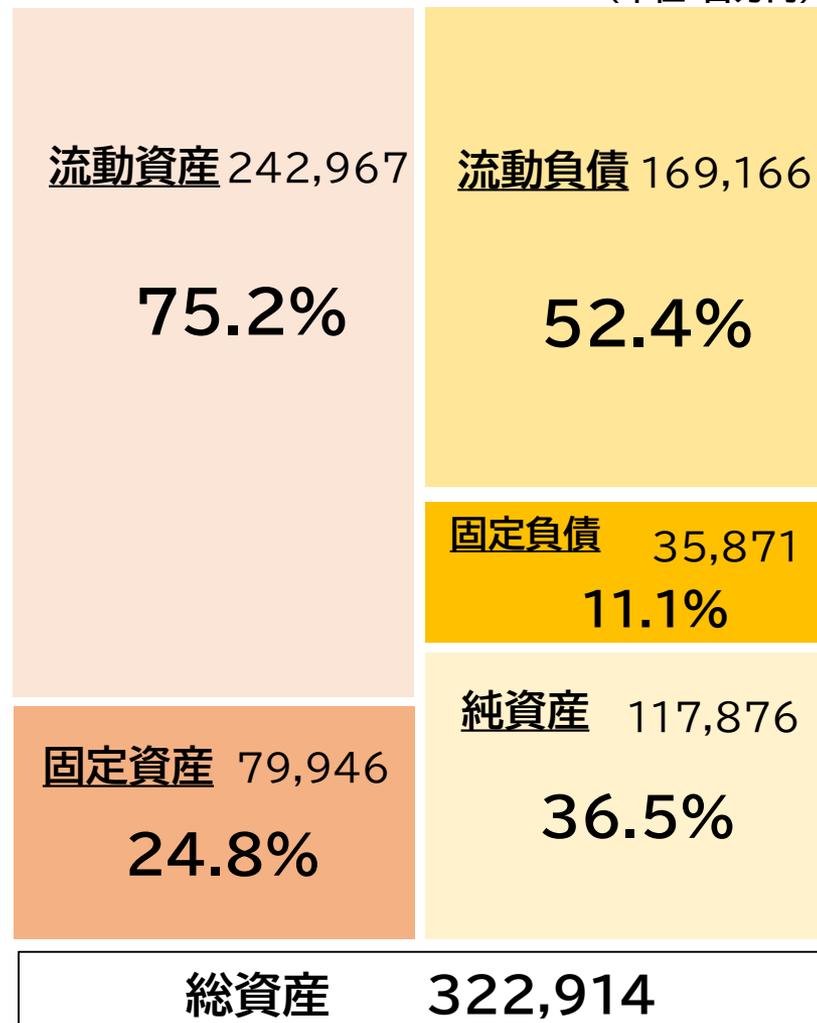
2025年3月期末

(単位:百万円)



2026年3月期 1Q

(単位:百万円)





■期末目標の達成に向けて

- ・ 6月以降夏物商材の売れ行きは回復傾向
- ・ 好調な専売・優先流通品のさらなる拡大
- ・ 物流効率化に向けた取組を推進
 - 他社との共同配送によるサプライチェーン全体での効率化
 - 出荷量増加エリアにおける物流網の再編
(外部倉庫の拡充・既存センターの効率化)
 - 物流センターの統廃合によるコスト削減



2Q以降は売上・利益ともに改善見込み

**下期はインストアシェア拡大による売上拡大・IT中計の効果獲得により
期末目標達成を目指す**



トピックス



■ESG関連 外部評価

サステナビリティへの取組を経営の重要課題と位置づけて積極的に推進



- ・ 2025年6月 MSCI ESG レーティングで最高評価「AAA」を初獲得
- ・ 2025年7月 「FTSE Blossom Japan Sector Relative Index」の構成銘柄に初選定

外部からの評価



FTSE Blossom
Japan Sector
Relative Index

MSCI
ESG RATINGS



CCC B BB BBB A AA AAA



詳細は2025年6月23日、7月16日開示のプレスリリースへ

<https://ssl4.eir-parts.net/doc/2733/tdnet/2642052/00.pdf>

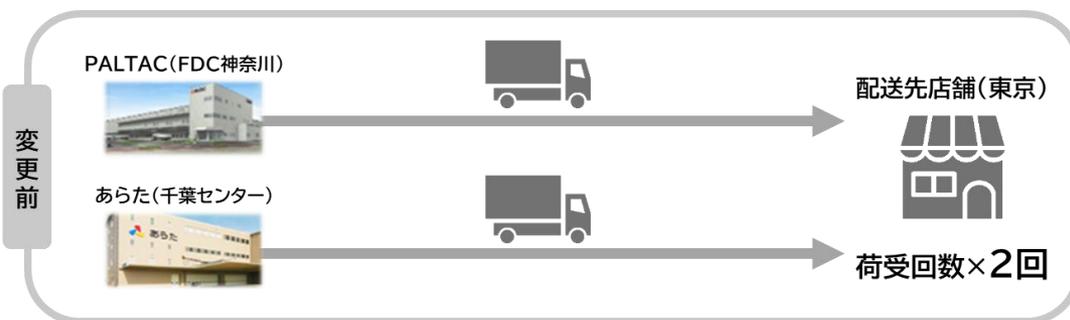
<https://ssl4.eir-parts.net/doc/2733/tdnet/2656434/00.pdf>



■物流効率化に向けた取組

深刻化する物流業界の人手不足に対応するため同業2社が協働

2025年7月 あらた×PALTAC様 西関東エリアにおける共同配送を開始



期待される効果

- **ドライバー不足への対応**
トラック台数の削減による必要人員の減少
- **環境負荷の軽減及び物流コストの最適化**
積載効率の向上、走行距離の短縮、
トラック台数の削減によるCO2排出量の削減
及び物流コストの最適化
- **店舗オペレーションの効率化**
荷受回数の減少による店舗作業負担の軽減

今後も持続可能な流通インフラの共創を目指して
非競争領域における協働を推進

詳細は2025年7月2日開示のプレスリリースへ

<https://ssl4.eir-parts.net/doc/2733/tdnet/2650456/00.pdf>



- 本資料は情報の提供を目的としており、本資料による何らかの行動を勧誘するものではありません。本資料(業績計画を含む)は、現時点で入手可能な信頼できる情報に基づいて当社が作成したものでありますが、リスクや不確実性を含んでおり、当社はその正確性・完全性に関する責任を負いません。
- ご利用に際しては、ご自身の判断にてお願いいたします。本資料に記載されている見通しや目標数値等に全面的に依存して投資判断を下すことによって生じ得るいかなる損失に関しても、当社は責任を負いません。

IRに関するお問合せアドレス

kouhou-honsya@arata-gr.jp

※IR以外のお問い合わせには返信いたしかねます

決算に関するご質問やIR面談のご依頼お待ちしております